

教師らが指導法や学級づくり考える

ライオンズクラブ国際協会332-D地区(二瓶克雄ガバナー)のライオンズクレスト(LQ)プログラム「ライフスキル教育プログラム公募型ワークショップ」は11、12の両日、郡山市で開かれた。県内の小、中学校教師らが、子ども



「思春期のライフスキル教育」をテーマに開かれたワークショップ

ちの自尊心を高めるための学級づくりや指導法について学んだ。

初日は、セミナーに先立ち、二瓶ガバナー、上田洋一青少年育成・LQ・平和ポスター委員長があいさ

つ。引き続き、LQ認定講師の寺本之入さんが講師を務め、「思春期のライフスキル教育」をテーマに講義を行った。

約10人の参加者は、互いの趣味や特技を理解するワークシートを使用した、自己紹介の仕方などを体験。思春期の子どもの心の成長や感情のコントロールについて理解を深めた。

12日は模擬授業などを行った。